「海洋資源開発関連技術開発支援事業」提案様式

**提案書記入要領**

１．様式１：提案書

（１）受付番号

国土交通省が提案の管理を行うための番号になりますので、記入しないでください。（様式２についても同様）

（２）提案者、共同提案者

　　　提案者の欄には、本事業の統括を行う会社等について以下の事項を記入して下さい。なお、共同提案される場合は、個別の企業等毎に記入して下さい。共同提案者が２者以上の場合は、適宜記入欄を追加してください。

1. 事業名称：実施する事業の名称を記入してください。
2. 氏名（ふりがな）：担当者の氏名をご記入ください。漢字氏名の上に（ ）書きでふりがなを記入してください。
3. 所属会社等、部署及び役職：所属する団体・企業等の名称、部署名及び役職を記入してください。
4. 所在地：郵便番号、所在地を記入してください。
5. 電話番号等：担当者の電話番号及びＦＡＸ番号を記入してください。
6. Ｅ－ｍａｉｌ：担当者の電子メールアドレスを記入してください。

（３）提案書のフォーム中の注記（赤字）にしたがって、ご記入下さい。

２．様式２：提案受理票

提案受理票は、提案書を受理したことを証明する書類です。提案者の企業・団体名、代表者役職・氏名等を記入してください。本票については、国土交通省にて受付番号を記入後、提案者に対し返送します。

３．その他

各種様式は、日本語にて記述下さい。

**（様式１）**

|  |  |
| --- | --- |
| 受付番号 |  |

　国土交通省　御中

**平成２７年度　海洋資源開発関連技術開発支援事業　提案書**

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名称 |  |
| 提案者 | ふ　り　が　な氏　　　　　名 |  | 生年月日（西暦） |
| 所属会社等、部署及び役職 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 電話番号等 | 電話番号： | ＦＡＸ： |
| Ｅ－ｍａｉｌ |  |
| 共同提案者 | ふ　り　が　な氏　　　　　名 |  | 生年月日（西暦） |
| 所属会社等、部署及び役職 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 電話番号等 | 電話番号： | ＦＡＸ： |
| Ｅ－ｍａｉｌ |  |

※　共同提案する場合は、提案者及び共同提案する個別の企業等毎に記入して下さい。共同提案者が２者以上の場合は、適宜記入欄を追加して下さい。

事業名称：*○○○○○○○の研究開発*

1. 研究開発計画の概要

【注記】

今回の事業が、どのような開発を意図したものなのかを記述下さい。

すなわち、その開発はどのような目的で行うのか、どのような意義があるのか、開発の成果によってどのような効果をもたらすのか、改良開発の場合は、新しさは何か、何が異なるのかを明確に記述して下さい。

また、当該提案書をもとに評価が行われるため、専門用語に解説を設ける、開発される技術が具体的にどのような部分で使用されるかがわかるように概念図等を用いるなど、わかりやすく記述して下さい。

目安として１～２ページ程度の記述にして下さい。

1. 市場ニーズ及び技術的課題、開発目標

【注記】

２．１～２．３について、募集要項４．（２）選定基準を踏まえ、海洋資源開発市場への進出を達成するために、市場動向を踏まえ、当該事業の開発目標、市場参入計画を設定するとともに、その設定根拠を記述下さい。なお、目安として５～１０ページ程度の記述にして下さい。

２．１　研究開発技術における市場動向、市場ニーズ

【注記】

研究開発を行う技術に関して、海洋資源開発市場での海外他社等の進出状況、シェア等を踏まえ、当該研究開発技術が市場のどのようなニーズを受けたものかを、わかりやすく記述して下さい。

２．２　技術的課題、開発目標

【注記】

研究開発を行う技術に関して、技術的課題を明確にし、それに対する解決方法を技術的根拠と共に提示し、当該研究開発における開発目標を具体的に記述して下さい。

２．３　実用化、市場参入への計画

【注記】

研究開発を行う技術を製品として実用化するまでの計画及び、開発製品を売り込んで行くターゲットと、そのアプローチ手段（協力体制等）を明確にし、どのように、市場参入を行っていくかを記述してください。

また、具体的な実用化先等が現時点で判明している場合は、差し支えのない範囲で記述して下さい。

３．開発内容

【注記】

開発の具体的な内容（開発技術、システム、実証試験等）について、箇条書きで項目を掲げ、その内容を記述して下さい。

技術開発の工程及び共同開発の場合には各社分担（自社開発、他社開発、共同開発等が分かること）について記述してください。

必要に応じて、フローチャート等を添付してください。

目安として５～１０ページ程度の記述にして下さい。

４．工程表

*【記述例】*

*平成２７年４月 ～ 平成３０年３月*

|  |  |
| --- | --- |
| 実施項目 | 開発期間 |
| 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|  |  |  |  |
| *○○の計画作成* |  |  |  |
| *○○の試作* |  |  |  |
| *○○の実験* |  |  |  |
| *○○の実船実験* |  |  |  |
| *データ評価* |  |  |  |
| *報告書作成* |  |  |  |
|  |  |  |  |

【注記】

「３．開発内容」の事業内容として掲げた各項目につき、そのスケジュールを示して下さい。

５．開発費概算等

1-3

【注記】

・事業を行う年度ごとの開発費を費目ごとに記述して下さい。

・事業全体の所要経費及び技術課題ごとの所要経費について、見込額を記述してください。

・下記は一例を示します。本例に準じて費用の内訳を提示下さい。複数年にわたるものは、年度ごとに分けて、各年度の内容を記入下さい。

・費用の計上に際しては、「３．開発内容」と関連づけて、事業内容のどの項目にどれだけの費用が掛かるのかが分かるように区分け下さい。

*【記述例】*

*【平成２７年度】年度別見込み*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 目 |  目の細分 | 金額（千円） | 算　出　根　拠*（例）* |
| （１）施設費 |  *28,000* | *基本設計**40千円×200人･日＝ 8,000千円**詳細設計**40千円×500人･日＝ 20,000千円* |
| （２）機械装置費 |  *48,000* | *基本設計**40千円×200人･日＝ 8,000千円**試作用の加工費**40千円×500人･日＝ 20,000千円**試験器借用費**40千円×500人･日＝ 20,000千円* |
| （３）工具器具備品費 |  *0* |  |
| （４）材料費 | *43,500* | *試作用の材料費 43,500千円* |
| （５）使用料 | *0* |  |
| （６）プログラム取得費 | *6,000* | *ソフトウェア改良費＝ 6,000千円* |
| （７）直接人件費 | *技術者給与* | *30,000* | *○○の試験**40千円×150人･日＝ 6,000千円**○○の試験**40千円×600人･日＝ 24,000千円* |
| *賃金* | *1,000* | *データ処理**1千円×1000人･時＝ 1,000千円* |
| （８）外注費 | *委託費* | *20,000* | *試作用の加工費＝ 20,000千円* |
| *役務費* | *50* | *翻訳費＝ 50千円* |
| （９）その他 | *旅費* | *500* | *50千円×10人･回＝ 500千円* |
| *会議費* | *50* | *1千円×50人･回＝ 50千円* |
| *その他* | *0* |  |
| 合　計 |  | *177,100* |  |

*【平成２８年度】*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 目 |  目の細分 | 金額（千円） | 算　出　根　拠*（例）* |
| （１）施設費 |  |  |
| （２）機械装置費 |  |  |
| （３）工具器具備品費 |  |  |
| （４）材料費 |  |  |
| （５）使用料 |  |  |
| （６）プログラム取得費 |  |  |
| （７）直接人件費 | *技術者給与* |  |  |
| *賃金* |  |  |
| （８）外注費 | *委託費* |  |  |
| *役務費* |  |  |
| （９）その他 | *旅費* |  |  |
| *会議費* |  |  |
| *その他* |  |  |
| 合　計 |  |  |  |

*【平成２９年度】*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 目 |  目の細分 | 金額（千円） | 算　出　根　拠*（例）* |
| （１）施設費 |  |  |
| （２）機械装置費 |  |  |
| （３）工具器具備品費 |  |  |
| （４）材料費 |  |  |
| （５）使用料 |  |  |
| （６）プログラム取得費 |  |  |
| （７）直接人件費 | *技術者給与* |  |  |
| *賃金* |  |  |
| （８）外注費 | *委託費* |  |  |
| *役務費* |  |  |
| （９）その他 | *旅費* |  |  |
| *会議費* |  |  |
| *その他* |  |  |
| 合　計 |  |  |  |

※また、事業が複数年度にわたる場合は、下記に事業全体の総事業費も記述下さい。

*【記述例】*

【事業全体開発費見込み】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年度 | 開発費概算（千円） | 備考 |
| 平成*27*年度 | *177,100* |  |
| 平成*28*年度 | *356,000* |  |
| 平成*29*年度 | *210,400* |  |
| 合計 | *743,500* |  |

６．開発の体制

１）　主体

【注記】

提案された機関となります。

２）　協力者

【注記】

共同で行う企業、研究機関、大学、等があれば記述下さい。

３）　指導者

【注記】

指導を依頼する方がある場合に記述下さい。

７．その他

１）　開発グループ会社概要、開発能力等

【注記】

資料を添付していただいても結構です。

**（様式２）**

**提　案　受　理　票**

|  |  |
| --- | --- |
| 受付番号 |  |

事業名称※：　*○○○○○○○の研究開発*

提案者※：

　　企業・団体等名※　　　*株式会社○○○○○○*

　　担当者役職・氏名※ 　*○○○○　○○○○○○*

　　ＦＡＸ番号※ 　　　　*○○○（○○○）○○○○*

Ｅ－ｍａｉｌ※*○○―○○＠○○○.○○*

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　国土交通省　海事局　船舶産業課

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〒１００－８９１８

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　東京都千代田区霞が関２丁目１番３号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電　話　０３－５２５３－８６３４（直通）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ　０３－５２５３－１６４４

平成２７年度海洋資源開発関連技術開発支援事業に関する提案書類を受領いたしました。

本件に関するご連絡等につきましては、受付番号をご使用願います。

※本票は、提案書を受理したことを証明する書類です。国土交通省海事局船舶産業課より、提案者に対し返送するためご記入願います。